

T O P I C S

講演と映画のつどい

テーマ「明日、きらきらと輝いて」



講師のマルカスさん

講演 **「自分の中の可能性を見つけるために」**
 ～インドと日本の女性の生き方に見る教育のあり方～

講師 **マルカスさん** (アサヒトラベルサービス株式会社代表取締役)
 インド人 作家 立川談デリー

映画『マダム・イン・ニューヨーク』

7月11日(土)、中央区女性ネットワークと中央区の共催により日本橋社会教育会館ホールにて「講演と映画のつどい」が開催されました。10回目を迎えた今回は、日本とインドの文化交流のため日本全国でさまざまなインド関連の講演を行いながら、インド文化の紹介に努めているマルカスさんによる講演と、映画『マダム・イン・ニューヨーク』を上映いたしました。

講演では、インドにおける女性の現状や女性問題など幅広くお話を伺い、これまで遠い存在であったインドがとても身近に感じられました。講師のマルカスさんは、立川談志の初の外国人弟子「立川談デリー」としても活躍しておられ、さすがその語り口は軽妙ですっかり魅了されました。

また、映画はインドのごく普通の専業主婦が小さなきっかけから一人の女性としての自信と誇りを取り戻していく内容で、多くの皆さんから「すごく良かった!」という感想をいただきました。これからも、喜んでいただける企画を発信していきたいと思えます。

中央区女性ネットワーク 会長 三田富貴子



マルカスさんと主催者

館長雑記



マヤ・リンの記念碑

▶この夏、長い間見たいと思っていたマヤ・リン設計の「ベトナム戦争戦没者慰霊碑」を見る機会に恵まれました。▶ワシントンDCのナショナル・モールの公園の一角に位置したこの慰霊碑は、1981年、マヤ・リンがまだイェール大学の建築学科の学生だったとき、コンペティションで優勝した案を実現したものです。58,000名余の戦没兵士の名前を刻んだ壁は、訪れた人たちの影をその上に重ねて映し出しながら静かに立っています。年間およそ300万人が訪ねてくるそうです。▶コンペで優勝してから、この碑が実現するまでの過程で起きたさまざまな反対と賛成をめぐる議論や集会、その結果は、よく知られています。審査員全員一致で選ばれた案にもかかわらず、「21歳という若い、アジア系米国人の女性の提案」にどのくらい大きな反発があったか、何回もの公開討論会の開催、マヤがどのようにそれに臨んだか等々、実現をめぐる起きた「事件」とその結末は米国精神の最も良い面を表現しているように思われます。日本だったらどうなったでしょうか。(松川淳子)

「ブーケ21」女性相談をご利用ください

配偶者や恋人からの暴力(DV)をはじめ、仕事や家庭、生き方など、女性のさまざまな悩み専門相談員がお応えします。ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください。

相談・予約電話番号 **03-5543-0653** (相談無料、秘密厳守)

電話相談(予約不要) 毎週月曜日 10:00～16:00 (ただし祝日、年末年始を除く)

面談相談(予約制) 毎月第1・5水曜日 第4火曜日 10:00～16:00
 毎月第2火曜日 第3水曜日 15:30～20:30
 (ただし祝日、年末年始を除く) *託児付(要予約)
 上記以外の時間でも、女性センター開館時は予約を受け付けます。

女性センター「ブーケ21」へ来てみませんか?

「ブーケ21」は男女共同参画を推進し、一人ひとりが自分らしく生きることができる地域社会をめざす拠点施設です。女性、男性どなたでもお気軽にお越しください。

〒104-0043 東京都中央区湊一丁目1番1号
 電話番号 03-5543-0651
 ホームページ <http://bouquet21.genki365.net/>

◆開館時間 午前9時～午後9時(12月28日から1月4日までと臨時休館日を除く)

- 東京メトロ日比谷線・JR京葉線 八丁堀駅下車 A2・B3出口徒歩3分
- 都バス「東15」(深川車庫前⇄東京駅八重洲口/豊洲駅前・明石町経由) 鉄砲洲下車 徒歩3分
- 江戸バス「南循環」鉄砲洲下車 徒歩3分 入船三丁目下車 徒歩3分 「北循環」八丁堀駅下車 徒歩3分

